



2020年4月9日

各位

会社名 株式会社テイツー
 代表者名 代表取締役社長 藤原 克治
 (コード番号:7610JASDAQ)
 問合せ先 取締役管理部長 青野 友弘
 電話番号 048-933-3070

特別損失(減損損失)の計上及び法人税等調整額(益)の計上並びに
 業績予想の上方修正に関するお知らせ

当社は、2020年4月9日、会社法第370条及び当社定款第22条に基づく取締役会の決議にかわる書面決議により、2020年2月期において、特別損失(減損損失)の計上及び法人税等調整額(益)の計上並びに2019年4月15日に公表した業績予想を上方修正することを決定しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 特別損失(減損損失)の計上

店舗等の固定資産につきまして「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき将来価値を検討した結果、通期において68百万円を計上する見込みとなりました。

2. 法人税等調整額(益)の計上

2020年2月期及び今後の業績動向を勘案し、繰延税金資産の回収可能性について慎重に検討した結果、2020年2月期において、法人税等調整額(△は利益)を△41百万円計上する見込みとなりました。

3. 2020年2月期(2019年3月1日～2020年2月29日)業績予想の修正

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株あたり 当期純利益
前回発表予想(A)	21,500	120	100	40	円 銭 0.72
今回修正予想(B)	21,449	260	270	178	3.18
増減額(B-A)	△51	140	170	138	
増減率(%)	△0.2	116.7	170.0	345.0	
(ご参考)前期実績 (2019年2月期)	23,004	202	201	108	1.98

4. 業績予想の修正理由

「古本市場」等店舗における中古商材への注力による粗利の確保と、全社での経費削減活動による販管費の抑制が奏功し、2020年2月期(2019年3月1日～2020年2月29日)の業績は、営業利益、経常利益、当期純利益ともに当初予想を上回る見込みのため、上方修正いたします。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上